

呼吸器内科 *Respiratory Medicine*

1. スタッフ構成(2026年3月時点)

- 中西 徳彦(院長、病院事業経営企画監)
1986年岡山大学医学部卒
専門分野:気管支喘息、間質性肺炎、慢性閉塞性肺疾患、肺感染症、睡眠時無呼吸症候群、呼吸不全全般
資格:日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医、日本呼吸器学会呼吸器専門医・呼吸器指導医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医・指導医、日本アレルギー学会アレルギー専門医・認定指導医、ICD制度協議会インフェクションコントロールドクター、日本結核・非結核性抗酸菌症学会指導医、厚生労働省臨床研修指導医
- 井上 考司(主任部長、救命救急センター副センター長、がん治療センター副センター長、感染制御部長、がんゲノム室長補佐)
1996年鹿児島大学医学部卒
専門分野:肺癌、肺感染症、呼吸器救急疾患、その他、呼吸器・悪性腫瘍・感染症全般
資格:日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医、日本呼吸器学会呼吸器専門医・呼吸器指導医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医、日本感染症学会感染症専門医・指導医、日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医、ICD制度協議会インフェクションコントロールドクター、厚生労働省臨床研修指導医
- 勝田 知也(部長)
1999年岡山大学医学部卒
専門分野:間質性肺炎、呼吸不全、喘息、慢性閉塞性肺疾患、良性呼吸器疾患全般
資格:日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医、日本呼吸器学会呼吸器専門医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医、日本アレルギー学会アレルギー専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本医師会認定産業医、厚生労働省臨床研修指導医
- 橘 さやか(部長)
2007年愛媛大学医学部卒
専門分野:呼吸器内視鏡、呼吸器救急疾患、呼吸器疾患全般
資格:日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・指導医、日本呼吸器学会呼吸器専門医・呼吸器指導医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医・指導医、厚生労働省臨床研修指導医
- 中村 尚季(医長)
2012年岡山大学医学部卒
専門分野:呼吸器疾患全般
資格:日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、日本呼吸器学会呼吸器専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 中村 純也(医長)
2014年弘前大学医学部卒
専門分野:呼吸器疾患全般
資格:日本内科学会認定内科医・総合内科専門医、日本呼吸器学会呼吸器専門医・呼吸器指導医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 能津 昌平(医長)
2016年愛媛大学医学部卒
専門分野:呼吸器疾患全般
資格:日本内科学会内科専門医、日本呼吸器学会呼吸器専門医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医、厚生労働省臨床研修指導医
- 濱田 徹(医長、地域医療キャリア形成支援センター勤務)
2016年自治医科大学卒

専門分野:呼吸器疾患全般

資格:日本内科学会内科専門医、厚生労働省臨床研修指導医

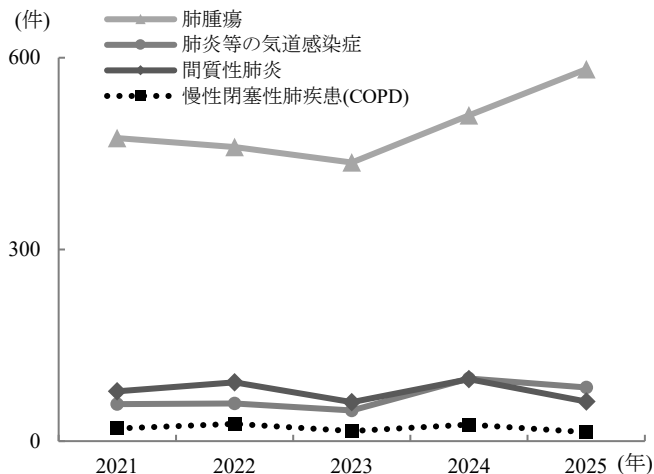
- 相原 健人(医師)
2020年愛媛大学医学部卒
専門分野:呼吸器疾患全般
- 齋藤 貴子(専攻医)
2022年川崎医科大学卒
専門分野:内科全般、呼吸器疾患全般
- 近藤 章敏(専攻医)
2023年岡山大学医学部卒
専門分野:呼吸器疾患全般

2. 実績

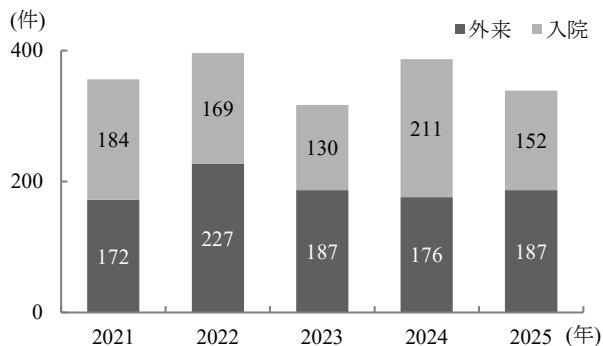
■ 疾患別入院患者数

疾患名	患者数
肺腫瘍	582
胸膜中皮腫	7
縦隔腫瘍	7
肺炎等の気道感染症	84
膿胸・肺膿瘍	23
抗酸菌症(結核・非結核性)	13
肺真菌症	1
胸膜疾患	21
慢性閉塞性肺疾患(COPD)	14
気管支喘息	25
間質性肺炎	62
過敏性肺炎	10
サルコイドーシス	4
呼吸不全	28
気胸	31
その他感染症	6
気道出血	16
心不全	7
COVID-19	6
膠原病・血管炎	7
その他	35
合計	989

■ 疾患別入院患者数の推移



■ 気管支鏡検査実施件数の推移



3. 2026 年度目標

- (1) 愛媛医療圏の最後の砦となる診療意識
- (2) 病診連携の強化
- (3) コメディカルとの連帯強化
- (4) 十分なインフォームドコンセントによる相互理解の向上
- (5) 研修指導の強化
- (6) カンファレンスの充実

4. 学術関係

(1) 学会発表および講演

1. 勝田知也、好酸球性副鼻腔炎を合併した重症喘息での治療戦略(スイーツセミナー)。第7回日本アレルギー学会中国・四国地方会。徳島 (2025.3.1)
2. 宗石翔、勝田知也、切土博仁、相原健人、濱田徹、能津昌平、中村純也、中村尚季、橘さやか、井上考司、中西徳彦。IPF 患者におけるニンテダニブの早期中止及び減量と予後との関連に関する単施設後方視的検討。第65回日本呼吸器学会学術講演会。東京 (2025.4.11-13)
3. 都築宏正、天野貴裕、木口大輔、相原健人、中西徳彦。高流量鼻カニューラ管理での早期歩行練習を実施した特発性間質性肺炎の一例～安全性の検討を含めて～。日本呼吸ケア・リハビリテーション学会第10回中国・四国支部学術集会。高松 (2025.5.17)
4. 勝田知也、中西徳彦。ACP を実施して当院から在宅医療へ移行された間質性肺炎患者の予後の調査。日本呼吸ケア・リハビリテーション学会第10回中国・四国支部学術集会。高松 (2025.5.17)
5. 筑後聡一郎、能津昌平、相原健人、濱田徹、中村純也、中村尚季、橘さやか、勝田知也、井上考司、中西徳彦。ペムプロロズマブ導入後に irAE 心筋炎と重症筋無力症を合併した1例。日本内科学会第132回四国地方会。高知 (2025.5.25)
6. 村山晴基、濱田徹、相原健人、能津昌平、中村純也、中村尚季、橘さやか、

勝田知也、井上考司、中西徳彦。慢性珪肺症に合併した肺胞蛋白症の1例。日本内科学会第132回四国地方会。高知 (2025.5.25)

7. 中村純也、相原健人、濱田徹、能津昌平、中村尚季、橘さやか、勝田知也、井上考司、中西徳彦。肺内の病変に対して EBUS-TBNA を施行した3例。第48回日本呼吸器内視鏡学会学術集会。仙台 (2025.6.12-13)
8. 近藤章敏、勝田知也、齋藤貴子、相原健人、濱田徹、能津昌平、中村純也、中村尚季、橘さやか、井上考司、中西徳彦。好酸球性肺炎に対してメボリズマブを使用することで、全身ステロイドの投与量及び投与期間が短縮できた2例。第72回日本呼吸器学会中国・四国地方会。松山 (2025.7.25-26)
9. 中村純也、相原健人、濱田徹、能津昌平、中村尚季、橘さやか、勝田知也、井上考司、中西徳彦。ダブラフェニブ+トラメチニブ併用療法により長期奏功が得られている BRAF V600E 変異陽性肺癌の1例。第72回日本呼吸器学会中国・四国地方会。松山 (2025.7.25-26)
10. 中村尚季、切土博仁、相原健人、濱田徹、能津昌平、中村純也、橘さやか、勝田知也、松立吉弘、井上考司、中西徳彦。化学療法により嚥下機能障害が改善した抗 TIF1- γ 抗体陽性皮膚筋炎合併非小細胞肺癌の一例。第72回日本呼吸器学会中国・四国地方会。松山 (2025.7.25-26)
11. 相原健人、近藤章敏、齋藤貴子、濱田徹、能津昌平、中村純也、中村尚季、橘さやか、井上考司、中西徳彦。IgA 腎症を有する肺癌に対し、免疫チェックポイント阻害薬を使用した2例。第72回日本呼吸器学会中国・四国地方会。松山 (2025.7.25-26)
12. 相原健人、齋藤貴子、濱田徹、能津昌平、中村純也、橘さやか、畑地豪、古川克郎、井上考司、中西徳彦。当院で Nivolumab 併用術前補助化学療法を行った11例の後方視的検討。第66回日本肺癌学会学術集会。東京 (2025.11.6-8)
13. 齋藤貴子、勝田知也、中村尚季、近藤章敏、相原健人、濱田徹、能津昌平、中村純也、橘さやか、井上考司、中西徳彦。心不全と好酸球高値から EGPA を疑った好酸球性心筋炎の一例。第73回日本呼吸器学会中国・四国地方会。米子 (2025.12.20-21)

(2) 論文・著書

1. Toru Hamada, Koji Inoue, Masashi Watanabe, Norihiko Nakanishi. Exacerbation of Paraneoplastic Neurologic Syndrome After Immune Checkpoint Inhibitor Treatment in Advanced Small Cell Lung Cancer: A Case Report. Cureus 17(2). e79272. (2025.2.19)
2. 中村純也、相原健人、濱田徹、能津昌平、中村尚季、井上考司。ダブラフェニブ+トラメチニブ併用療法により長期奏功が得られている BRAF V600E 変異陽性肺癌の1例。肺癌 65 巻(4号)。263-266 (2025)